

粉中だより

紀の川市立粉河中学校 6月号

令和6年6月3日 発行 校長 船津 真理



学び愛 ~ 217players, let's come together ~

5月16日(木)、生徒全員が楽しみにしていた令和6年度粉河中学校体育祭が盛大に開催されました。

5月に入ってから、3年生のブロック役員が中心となって進めるブロック練習が始まり、最難関競技の「粉中心ひとつ」の練習では、どのブロックもメンバー全員が支え合えるよう、ブロック役員が作戦を練り、練習当初から幸先のいいスタートを切ることができました。

ただ、ブロック練習はその時々で対応しなければならない場面もありました。まさに今、求められる「予測不可能な問題に直面した時に対応する力」を発揮し、3年生のブロック役員のみみんなが諦めずに話し合いながら、自分たちで練習の仕方を工夫し、改善しながら進めることで、本番では多くの感動シーンを見ることができました。

体育祭を観覧してくださった来賓の方や保護者の方から、「自分自身が頑張るのは当たり前かもしれませんが、勝ち負けを越えて、ブロックが違っても友達や後輩に声援を送りあう子供達に感動しました。」と言っていたとき、粉中生の素晴らしさを再認識しました。

お忙しい中、選手全員が輝き、粉中の絆を深めることができた数々のシーンをご観覧ください。保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。

これからも粉中生は日常の学校生活の中で、「学び愛」を深めてまいります!

	1位	2位	3位
1年生学年種目	2組	1組	
2年生学年種目	1組	3組	2組
3年生学年種目	1組	2組	
粉中心ひとつ	赤ブロック	青ブロック	黄ブロック
粉中最速リレー	青ブロック	黄ブロック	赤ブロック
総合	黄ブロック	青ブロック	赤ブロック

結果はこちら!



粉河中学校スクールプラン

昨年度から粉河中学校は、学校教育目標を「自ら学び、他者と協働して未来を切り拓く生徒の育成」として

4つの重点目標を示しました。先日、学校運営協議会を開催し、その中で委員の皆様とスクールプランについて意見交換や協議を行い、承認いただきました。それぞれの重点目標を達成するために、今年度特に、重点的に取り組むことと成果指標を紹介します。

保護者や地域の皆様の思いをしっかり受け止め、共に子供達を育てていきます!

- ① 基礎基本を定着させ、身に付けた知識を活用できる力を付ける。
⇒タブレットや図書館の活用等をとおして、主体的に学ぶ機会をつくれます。
【指標1】全国学調、及び県到達度調査において、県平均を上回る。
- ② 学び愛の再構築で、生徒の人間関係力を高める。
⇒様々な人・教科・領域等・学年等を「つなぐ」取り組みを進めます。
【指標2】学校評価アンケートで、「学校が楽しい」と肯定的に答える割合が95%以上をめざす。
- ③ 道徳教育の充実を図り、豊かな人間性を育む。
⇒全教員で授業研究に取り組み、生徒の心を動かす道徳授業を実践します。
【指標3】学校評価アンケートで、「善悪の判断や正しい行動について教えてくれる」と感じる生徒の割合が95%以上をめざす。
- ④ 「総合的な学習の時間」の再構築を推進する。
⇒地域を教材として探究的な学習を行い、3年間を見通した系統立てた取り組みとなるよう再構築を進めます。
【指標4】全国学調の「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」と肯定的に答える割合が全国平均を上回る。



【令和6年度 粉河中学校学校運営協議会 委員紹介】(敬称略)

会長 松田 康平(粉河民生委員児童委員協議会 会長)
(コーディネーター 竜門)
副会長 楠見 郁夫(コーディネーター 粉河)
委員 奥 由子(コーディネーター 長田)
児玉 忠雄(コーディネーター 川原)
山田 周(前PTA会長)、石川 芳広(PTA 会長)
山本 恵理(教頭)、船津 真理(校長)





